

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375000300
事業所名	ハートフルハウスグループホーム「よるこんぶ」

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2)	評価
	隣近所との関係は良好であり、ホームで作った五平もちを届けたりしている。外出先で出会った方がボランティアとして訪問してくれたり、法人で行う餅つき大会には地域の方の参加もあり、皆で楽しんでいる。町内の祭りでは、子ども達による舞を毎年披露してもらい、入居者も楽しみにしている。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3)	評価
	運営推進会議の中で、避難訓練を実施したり認知症の講演などを行い、地域の方の参加もあった。自治会長や民生委員、町の担当者がメンバーとなっており、意見やアドバイスを受けている。年4回開催しており、メンバーの協力により有意義な会議となっている。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4)	評価
	何かあれば町の担当者に相談している。長久手町のグループホーム連絡会には町の担当者の出席もあり、意見交換を行っている。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6)	評価
	年4回家族会を開催している。春にはバーベキュー大会をしたり、年末には家族も一緒に大掃除を行っている。家族の状況に合わせて、電話だけではなくメールやFAX等で連絡や報告をしている。また、家族の訪問も多く、家族アンケートの結果からも職員に対する信頼や安心感を持っているなど、良好な関係がうかがえる。	
重点項目	その他軽減措置要件	
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×				

1.外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2.外部評価軽減要件における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2.事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3.運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4.市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6.運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注)要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。